

2019年9月大学院商学研究科 博士後期課程入学試験問題 専門科目

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
2. 問題用紙および解答用紙はそれぞれ別の用紙になっている。
3. 出願時に選択した問題を解答すること。
(出願時に選択した科目と異なる科目を解答した場合は採点対象外とする)
4. 試験開始の合図後、解答用紙左上の指定された口内に選択した科目名を、所定の欄に受験番号、氏名をわかりやすく正確に記入すること。また、所定の欄以外に受験番号、氏名などを記入しないこと。
5. 解答は、黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、問題ごとに所定の解答用紙に解答すること。
6. 修正液または修正テープの使用は認める。
7. 消しゴムで文字を消すことができるインクのペンまたはボールペンは使用しないこと。
8. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
9. 問題用紙および解答用紙は原則として取り替えない。

以 上

2019年9月大学院商学研究科
博士後期課程入学試験問題

専門科目

次の設問の中から、あらかじめ選択した2題を論述せよ。

[注意]

- ① 選択した科目名を解答用紙左上の指定された口内に記入のこと。
- ② 選択した問題文をあらためて書く必要はない。
- ③ 答案は日本語で横書きのこと。

【経営組織】

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 企業が上昇する環境の不確実性に対応する1つのアプローチは、ある部門を設置・デザインし、その部門に特定の役割を任せることである。なぜこのアプローチは環境の不確実性を削減する上で有効なのか？ このアプローチが持つ潜在的なコスト・問題点とは何か？
- (2) グループシンク（集団浅慮）とは何か、グループシンクが発生しているグループの特徴は何か、を説明しなさい。また、グループシンク（集団浅慮）を避けるためにマネージャーが行うべきことを説明しなさい。

【経営戦略】

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 取引費用とは何か。それが発生するメカニズムともに説明せよ。
- (2) 取引費用が高くなると考えられる取引については、垂直統合という形態で企業において内製されることが少なくない。その理由を取引費用の観点から説明せよ。
- (3) 一方、市場における取引が容易で取引費用が低い財・サービスについても、企業は市場での取引のみならず、内製を同時に選択する場合がある。なぜそのような形態により、企業は経済価値の創造ができると考えられるか。その理由を説明せよ。

【財務会計 1】

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 主観のれんについて説明しなさい。
- (2) 主観のれんを財務諸表に計上することを可とする論拠と否とする論拠についてそれぞれを説明しなさい。
- (3) 主観のれんと実現概念の関係について説明しなさい。

【財務会計 2】

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 会計における「測定」と「換算」の違いについて、説明しなさい。なお、ここでいう「換算」とは、「外貨換算」の「換算」をいう。
- (2) 外貨建取引に係る「一取引基準」と「二取引基準」について、それらの考え方と具体的会計処理方法、およびそれらの同異点を説明したうえで、論じなさい。

【管理会計 1】

投資プロジェクトの経済性分析手法について、以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 内部収益率法と正味現在価値法とは何かを簡潔に説明せよ。
- (2) 代替的投資プロジェクトを評価する際に、(1)の両手法は一般に同じ結論に帰着するが、互いに異なる結果を示す場合もある。どのような場合にかかる相違が生じるか。
- (3) (2)の相違の原因は何か。また、その相違を取り除く方法は何か。
- (4) 内部収益率法と比べて、正味現在価値法が優れている点は何か。

以下余白



